

事業名	生涯・地域スポーツ推進事業費		
細事業名	生涯スポーツ情報発信事業費	財務コード	606403
担当部課室	教育委員会	スポーツ健康 課	生涯スポーツ 担当 (内線) 8413

事業の概要

実施期間	始期 H16 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(委託)		
事業の目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	県民	必要とする指導者、スポーツ施設、県のスポーツ施策等の情報をタイムリーに入手できる 公認スポーツ指導者バンクの指導を受けることができる	いつでも、どこでも、楽しく、手軽にスポーツができる環境の整備
事業の内容 主にH25年度	<p>情報発信事業(やまなしスポーツ情報ネットを通して) 委託先:山梨県体育協会(委託料648千円)</p> <p>(1)スポーツ全般にわたる最新情報をタイムリーに発信するために、各種スポーツ情報の収集、登録等を行う。 指導者バンク、総合型地域スポーツクラブの紹介、小瀬スポーツ公園の情報発信など。</p> <p>(2)スポーツ指導を受けようとする県民に対して、指導者の照会・仲介を行うとともに、指導者登録の更新作業を行う。</p> <p>(3)やまなしスポーツ情報ネットのシステム保守管理を行う。</p> <p>*総合型地域スポーツクラブとは、地域住民が主体的に運営し、複数の種目が用意され、地域の誰もが、年齢、興味、関心、技術レベルなどに応じて参加できる総合的なスポーツクラブをいう。</p>		
根拠法令等	スポーツ基本法		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 目標の実現度	24年度	25年度		26年度	27年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	稼働日数	365日	365日	365日	365日	366日	活動指標 目標設定の考え方 稼働日数は、システムの脆弱性が発見された時、即時に対応すること、指導者登録数は、過去実績を上回ることを目標とした。 データの出典等 ホームページシステムにより、カウント。
	指導者登録数	32名 (105種目)	40名 (105種目)	36名 (105種目)	40名	40名	
	活動指標達成率 (実績値/目標値)			%			
成果指標	情報ネット アクセス数(年間)	173,504回	180,000回	338,755回	350,000回	370,000回	成果指標 目標設定の考え方 過去実績を上回ることを目標とした。 データの出典等 ホームページシステムにより、カウント。
	成果指標達成率 (実績値/目標値)			188.2 %			
	決算額又は予算額 (千円) うち一財額	643		648	671	623	
所要時間(直接分)	8 時間		8 時間	8 時間	8 時間		
所要時間(間接分)	時間		時間	時間	時間		
所要時間計	8 時間		8 時間	8 時間	8 時間		
人件費コスト 単位:千円 (@2,050円×所要時間)	16		16	16	16		

これまでの事業の見直し・改善状況

平成17年度まで実施していた「みんなのスポーツ推進事業」と「総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業」を廃止し、平成18年度から新たにこれらを統合した「生涯・地域スポーツ推進事業」を創設した。

活動量と成果の判断(平成25年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか (「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定 H25年度 活動指標 の達成率	活動量に係る 一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること 稼働日数については、システムの保守点検により、年間を通じて情報提供ができた。指導者登録については、昨年度より増加し、目標値の90%となっており、概ね予定どおりの活動量がある。
	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2) 事業は意図した成果を上げているか (「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定 H25年度 成果指標 の達成率	成果に係る 一次評価	成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること 平成24年度のシステム更新を機に、スポーツイベントや大会開催情報の最新情報をアップし、また県教育委員会や県が後援もしくは表彰を行った事業を掲載するなど、情報ネットのトップページに工夫をこらした。また、総合型地域スポーツクラブが年々設立され、現在19市町村25クラブがあるが、各クラブの情報も掲載し、県民への情報提供を円滑に行っていることなどから、情報ネットアクセス数は目標値の188%と33万回を超えており、意図した成果を十分に上げている。
a	a	

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成27年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
有	情報ネットへのアクセス数は飛躍的に増大し、情報提供としての目的は概ね達成されつつあると考えている。しかしながら、今後は、情報ネットを通じて、スポーツ指導者バンクを利用したスポーツの振興を図るため、多くのイベント等で指導者バンクを活用する必要がある。そのため、市町村担当者会議や市町村訪問の際に情報ネットの内容や利用方法について周知を図り、指導者派遣の活用にも努める。	b

・「以外の判断項目」の欄
a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プロセスの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成27年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
実施方法等の変更	平成27年2月及び5月に開催する市町村担当者会議、6月～9月に実施する市町村訪問を活用し、情報ネットの内容や利用方法について周知する。その際、広域スポーツセンターの担当者との情報を共有し指導者派遣の活用にも努める。また県民から求められるスポーツ指導者のニーズに幅広く対応できるよう、広域スポーツセンターと連携し、スポーツ指導有資格者に情報ネットへの積極的登録を促していく。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること